

大学図書館における留学生サービスの国際比較

International Comparison of Library Services for

International Students in Academic Library

学籍番号：201721694

氏名：牧田 眸

Makita Hitomi

近年、世界各国の高等教育機関において、留学生が増加している。留学生増加の現状を受けて、国内外の高等教育機関では、留学生を対象とした学校説明会や、授業を外国語で行うプログラムを開講する等、留学生に対する支援策を講じている。留学生を受け入れる高等教育機関の附属図書館においても、留学生に対し、彼らの研究支援施設としての機能を果たすためのサービスを提供しなければならない。留学生に向けた図書館サービスの充実は、早急の課題であると考えられる。しかしながら、留学生に対する図書館サービスは図書館におけるコアなサービスとして位置づけられているわけではなく、他の図書館業務と比較すると、未だ不十分であるのが現状である。そこで本研究では、大学図書館が留学生に対して行っているサービスの現状を明らかにした上で地域間の比較を行い、今後の大学図書館における留学生に対する図書館サービスを検討することを目的とする。

調査は、世界各国の図書館の現状を明らかにするという点から、質問紙調査による量的調査を行った。質問紙調査は、世界の研究大学の大学図書館職員を送付対象とした。

調査の結果、留学生からのニーズに地域差は見られなかったものの、先行研究において課題の一つとして挙げられていた、留学生に対する図書館の広報活動が、図書館ソーシャルメディアを用いた情報発信により、解決されたと考えられる。また、地域間の差として、非英語圏の大学では、留学生からの要望を受けて、図書館職員の外国語能力の向上や、Web ページの多言語化など、特に留学生と図書館側との言語的障壁を解消する対策を行う傾向にあることが本調査の結果明らかとなった。

加えて本調査の結果から、一部の大学図書館では、大学間で協定を結び、複数の大学の図書館職員がワークグループを作成し、情報共有を行っていることが明らかとなった。

研究指導教員：池内 淳

副研究指導教員：逸村 裕